



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

			10月20日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1940	3.2350	3.2470	3.2350	3.2970	+0.0620
	BRL/JPY	Spot	35.54	35.01	35.06	35.16	34.62	-0.54
	EUR/USD	Spot	1.1770	1.1747	1.1760	1.1801	1.1648	-0.0153
	USD/JPY	Spot	113.51	113.34	113.85	113.76	114.02	+0.26
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.014	7.012	7.018	7.006	7.050	+0.044
	Future	1Year(p.a.)	7.112	7.149	7.141	7.153	7.249	+0.096
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.201	2.245	2.268	2.270	2.247	-0.023
	USD	1Year(p.a.)	2.404	2.437	2.465	2.508	2.508	u.c.
株式	Bovespa指数		76,390.52	75,413.13	76,350.19	76,671.13	75,855.38	-815.75
CDS	CDS Brazil 5y		170.15	171.13	171.12	172.92	175.41	+2.49
商品	CRB指数		184.117	184.711	185.824	185.402	185.935	+0.53

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.14%	0.19%	0.14%
PPI 製造業(前月比)	--	1.08%	0.12%
PPI 製造業(前年比)	--	2.10%	1.27%
経常収支	-\$300m	\$434m	-\$300m
海外直接投資	\$6000m	\$6339m	\$5138m
中央政府財政収支	-22.7b	-22.7b	-9.6b

## 3. 要人コメント

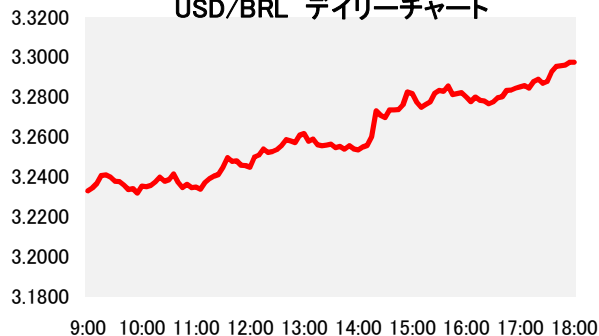
ドラギECB総裁	資産購入(QE)は突然に終了することはない。
----------	------------------------

## 4. トピックス

- 昨夜、下院は251票の賛成でテメル大統領に対する2度目の起訴を否決した。本日のリアルは3.2340で寄り付いた後、テメル大統領の投票結果を買い材料に日中高値となる3.2310を付けた。しかし午後に入ると米ドルが対主要通貨で上昇したことを背景にリアルは大きく反落。また、昨日の下院本会議における投票結果を受け、年金改革の議会承認が難しいとの見方が広まる中、リアルは7月初め以来の水準まで下落した。引け間際に日中安値となる3.2970を付け、結局同水準でクローズした。
- ブラジル中央銀行は昨日、政策金利を0.75ポイント引き下げた。インフレの底入れや経済成長の加速を背景に金融緩和ペースを減速する方針を示唆した。声明からは2018年と19年を含めた今後の金融政策運営で、インフレ率が4.5%の目標に収まること金融緩和プロセスと両立すると判断、現時点では緩和ペースを緩やかに減速することが次回会合で適切だとする見解を示唆した。市場は次回12月の会合で0.5%の利下げを行う可能性が高いと予想している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート

